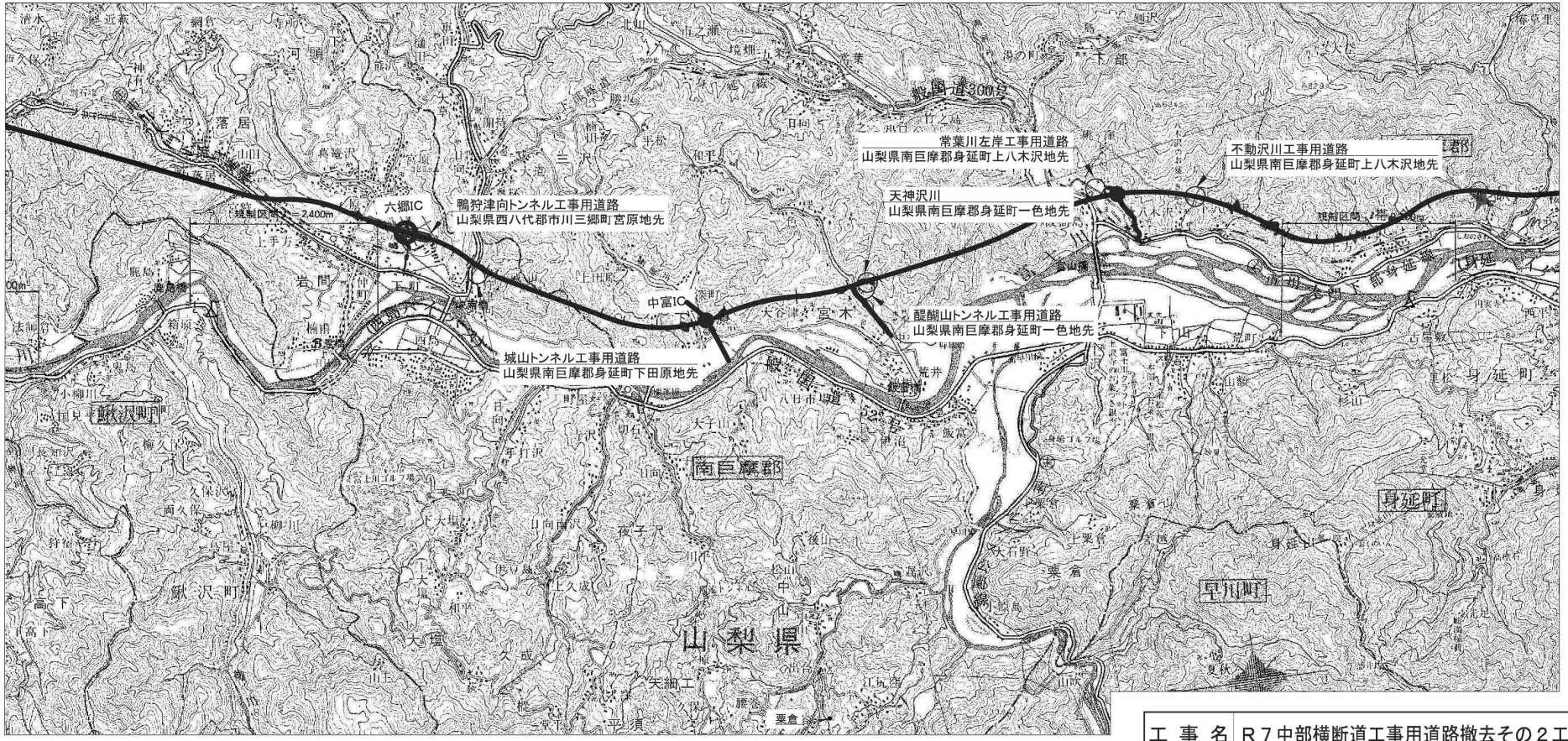
位　置　図　S=1:50,000

五十二号国道平面図（二）（身延町～富士川町）

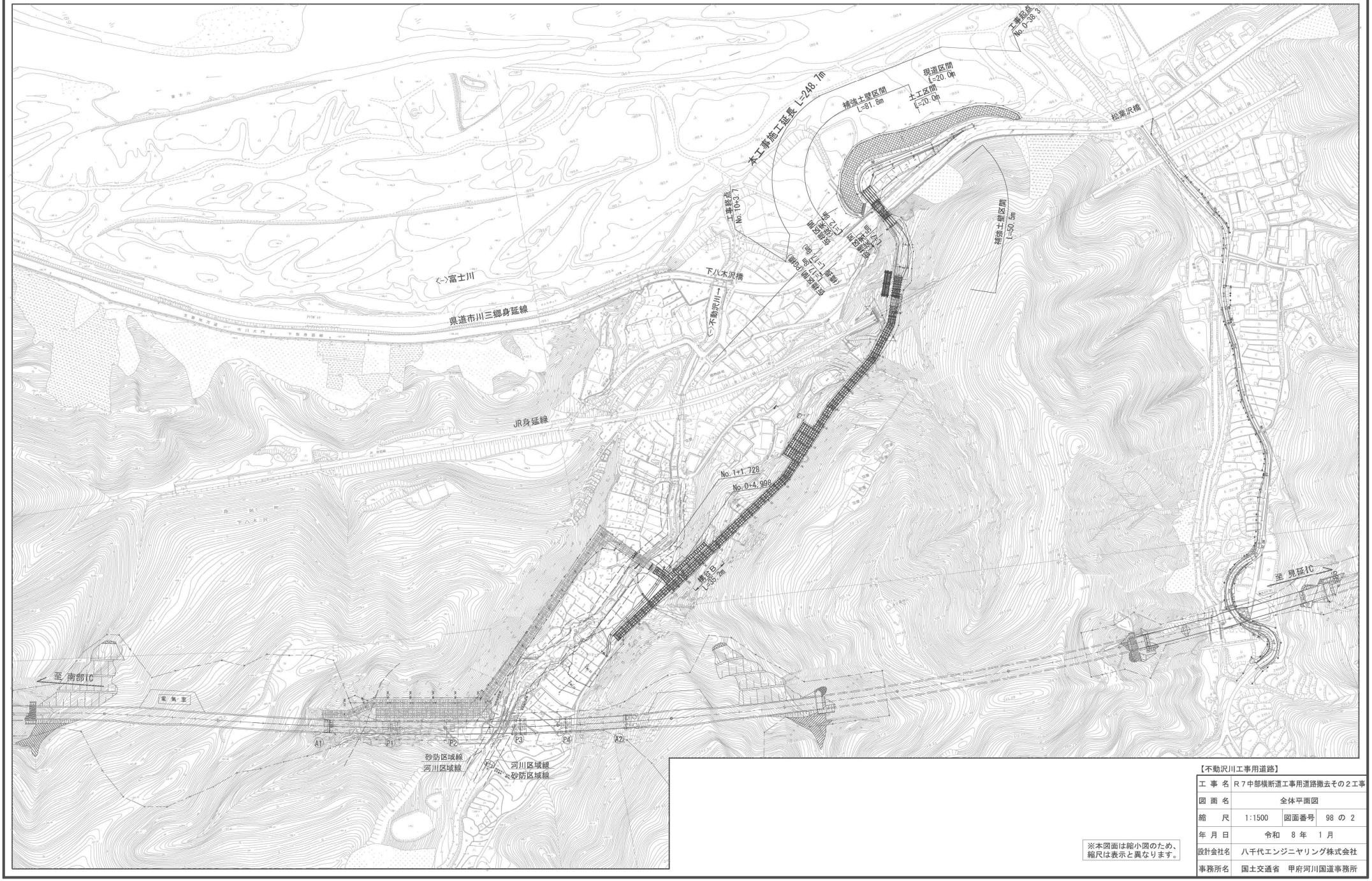


1/50,000

0　500　1000　2000　3000　4000m

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事				
図面名	位　置　図				
縮尺	1:50,000	図面番号	98 の 1		
年月日	令和　8 年　1 月				
設計会社名	株式会社　綜合技術コンサルタント セントラルコンサルタント　株式会社 八千代エンジニヤリング株式会社 三井共同建設コンサルタント株式会社				
所長		副所長		課長		専門官		担当	
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所				

全体平面図　S=1:1500

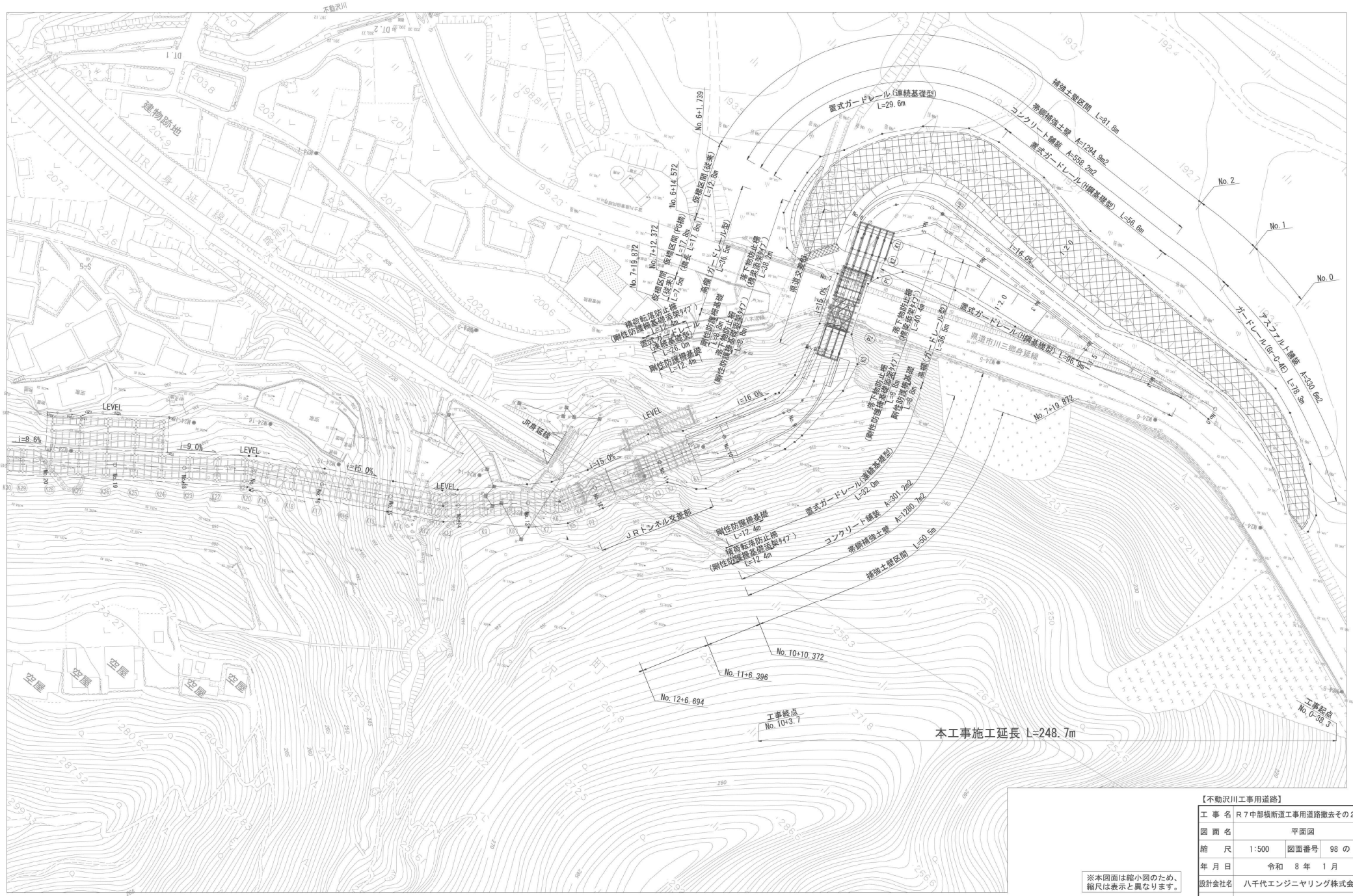


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	全体平面図		
縮尺	1:1500	図面番号	98 の 2
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

平　面　図　　S=1:500



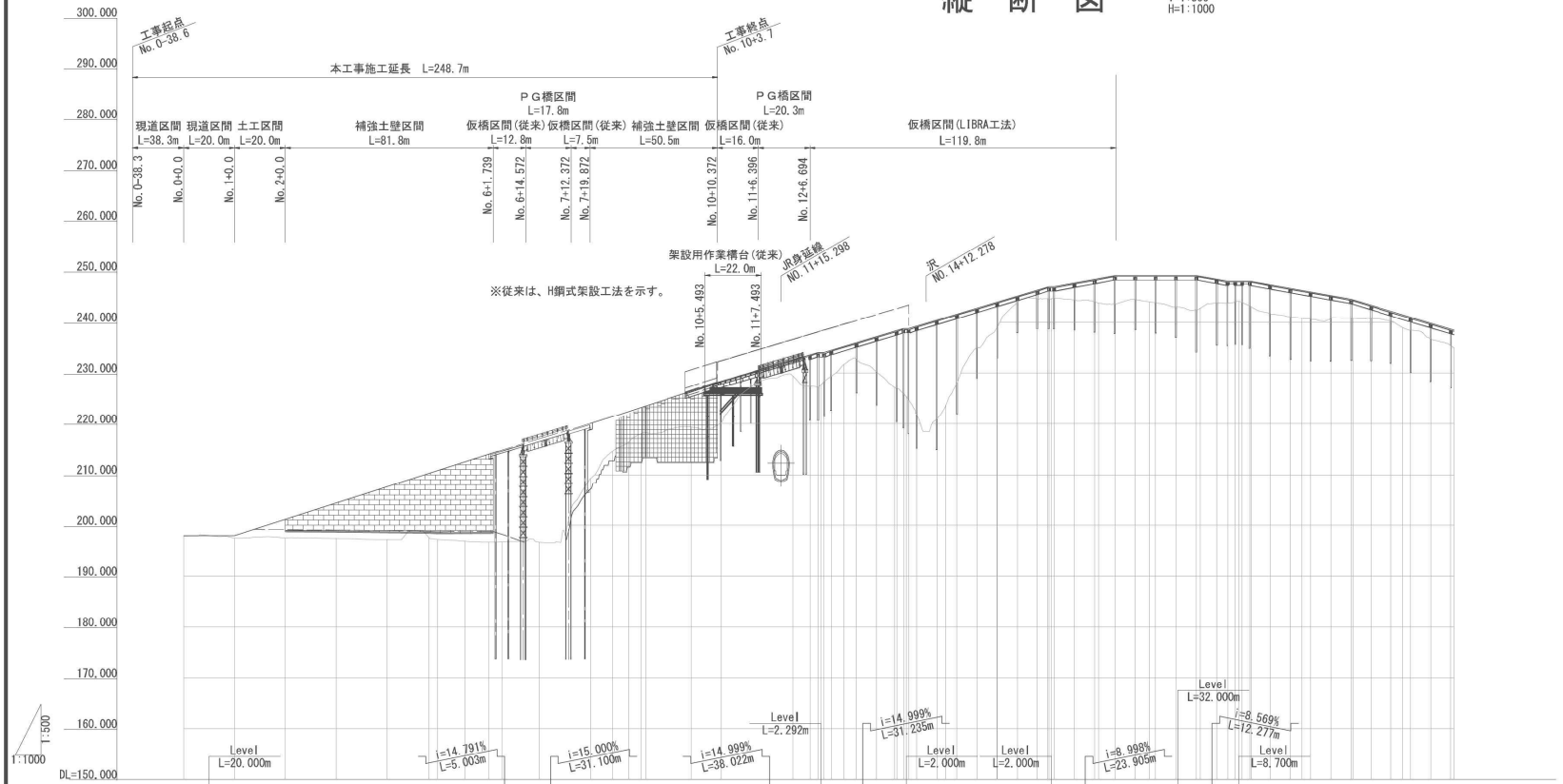
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	98 の 3
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

縦　断　図

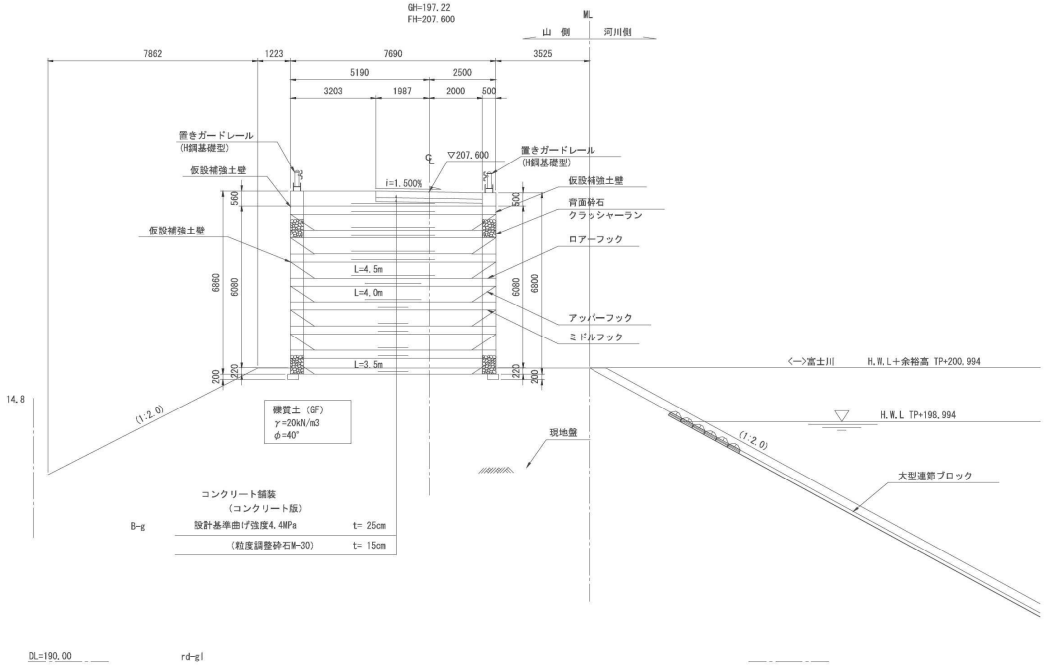
V=1:500
H=1:1000



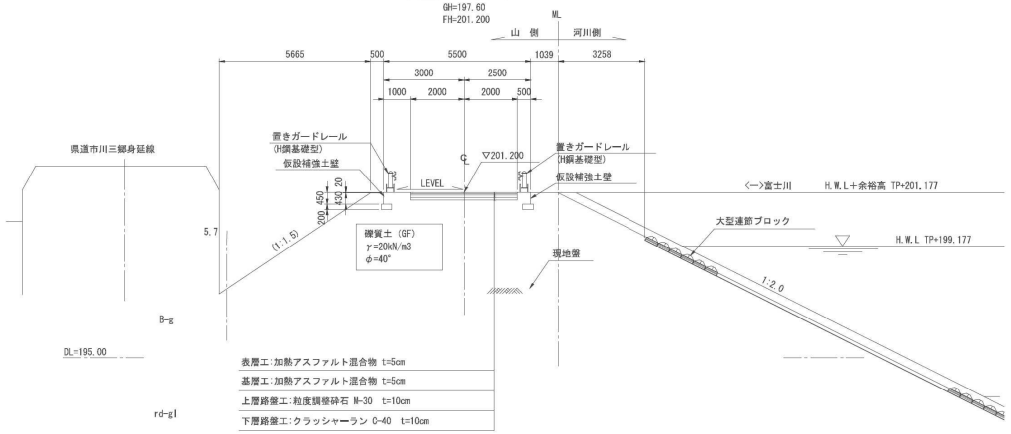
| | | |

標準横断図（１）　S=1:100

（ 盛土部+仮設補強土壁部 ）

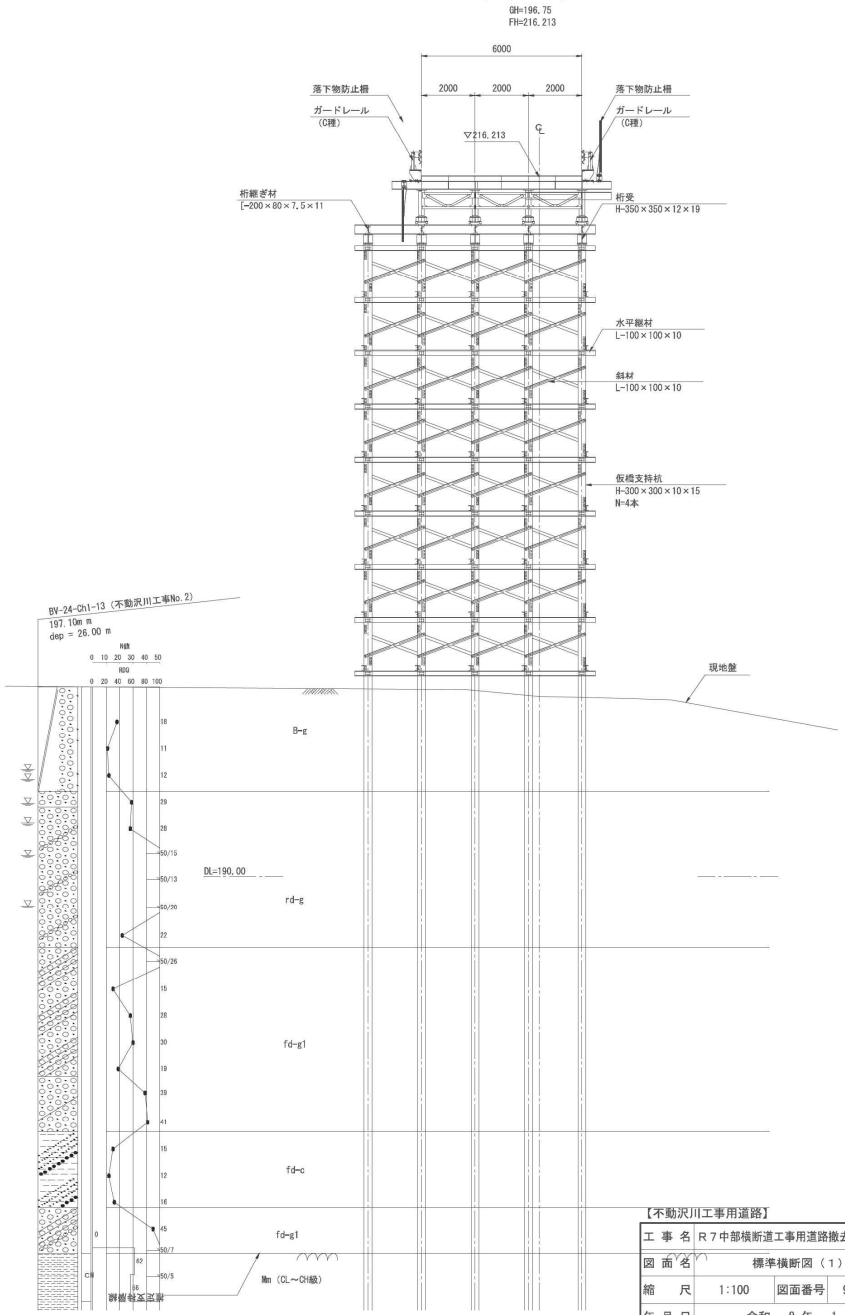


（ 盛 土 部 ）



※（ ）内勾配表記は実勾配を示す。

（ 県道交差部 ）



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

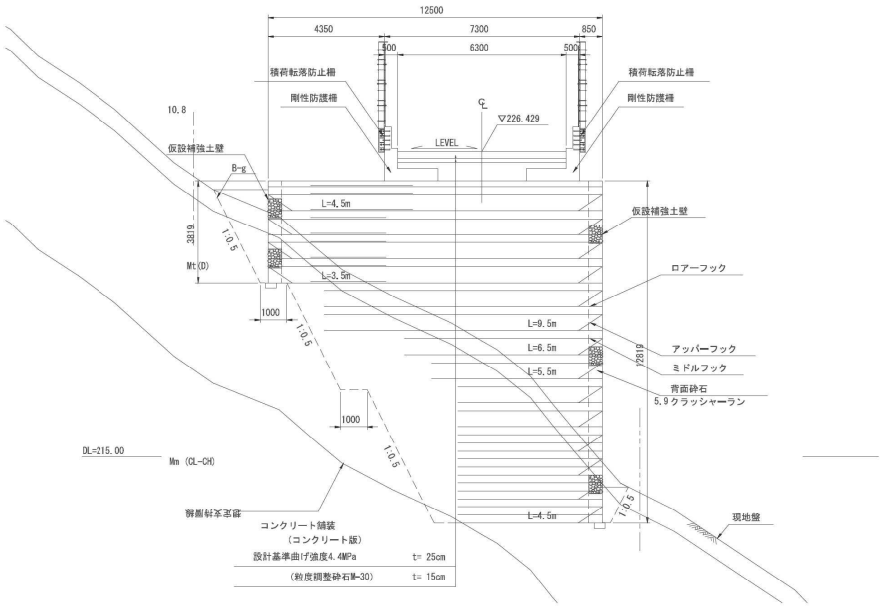
【不動沢川工事用道路】

工事名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	標準横断図（１）		
縮尺	1:100	図面番号	98 の 5
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

標準横断図（２）　S=1:100

（ 仮設補強土壁部 ）

GH=219.33
FH=226.429

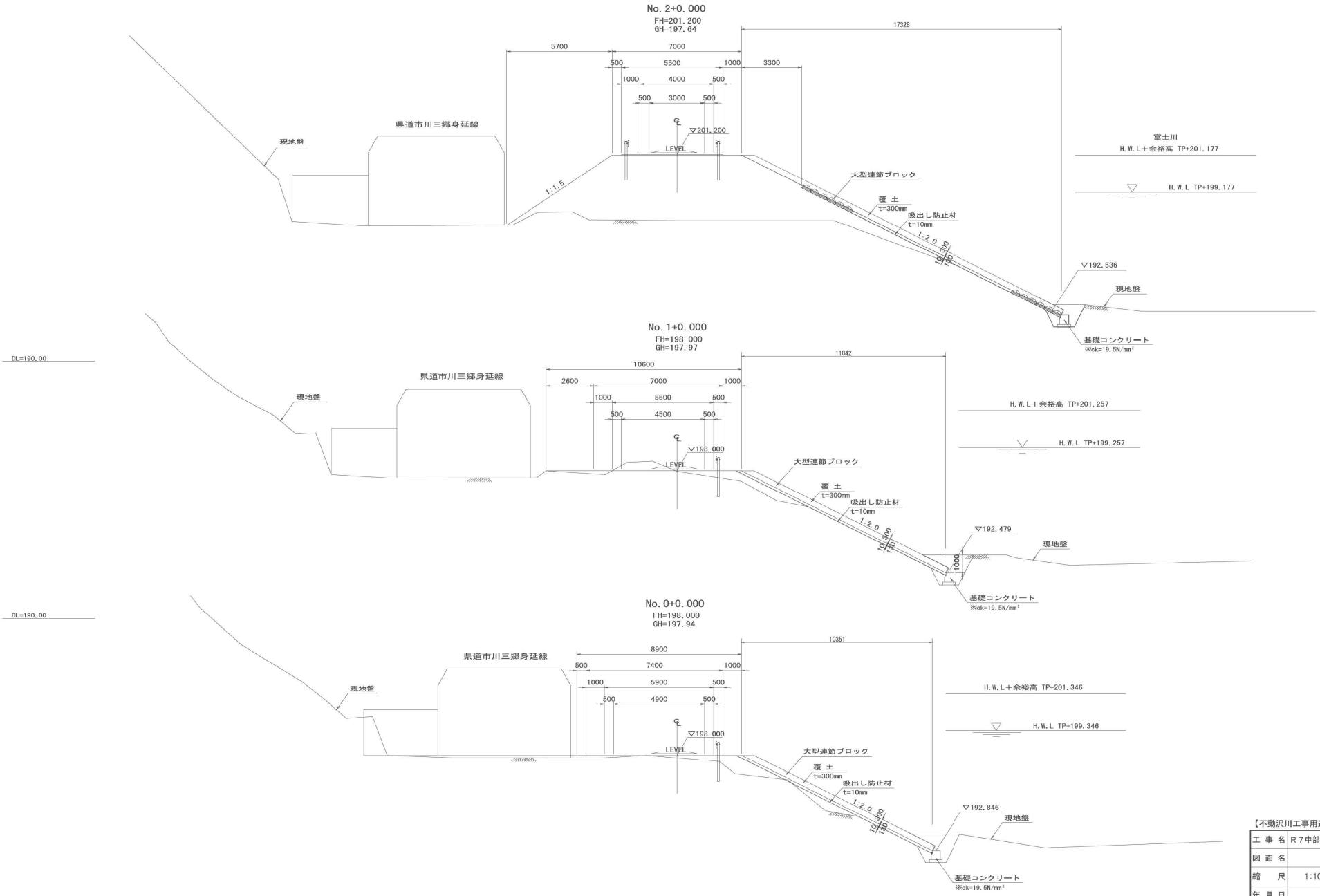


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	標準横断図（２）		
縮尺	1:100	図面番号	98 の 6
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

横 断 図（1） S=1:100

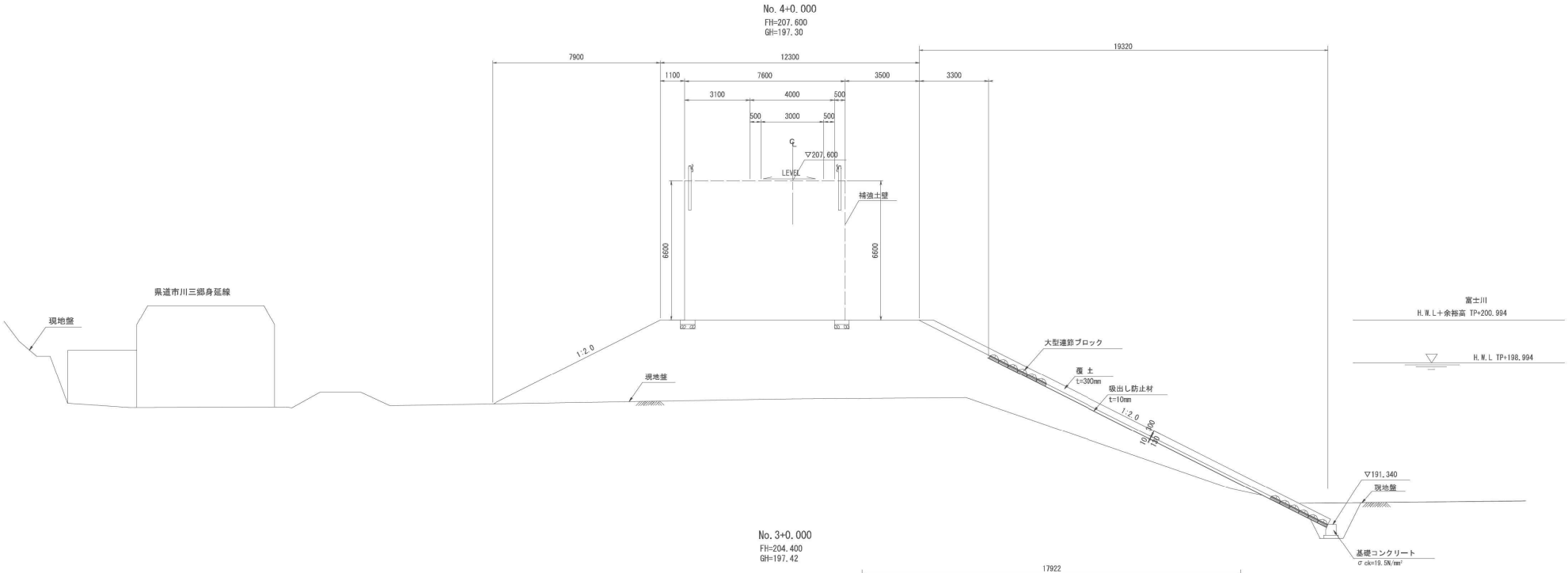


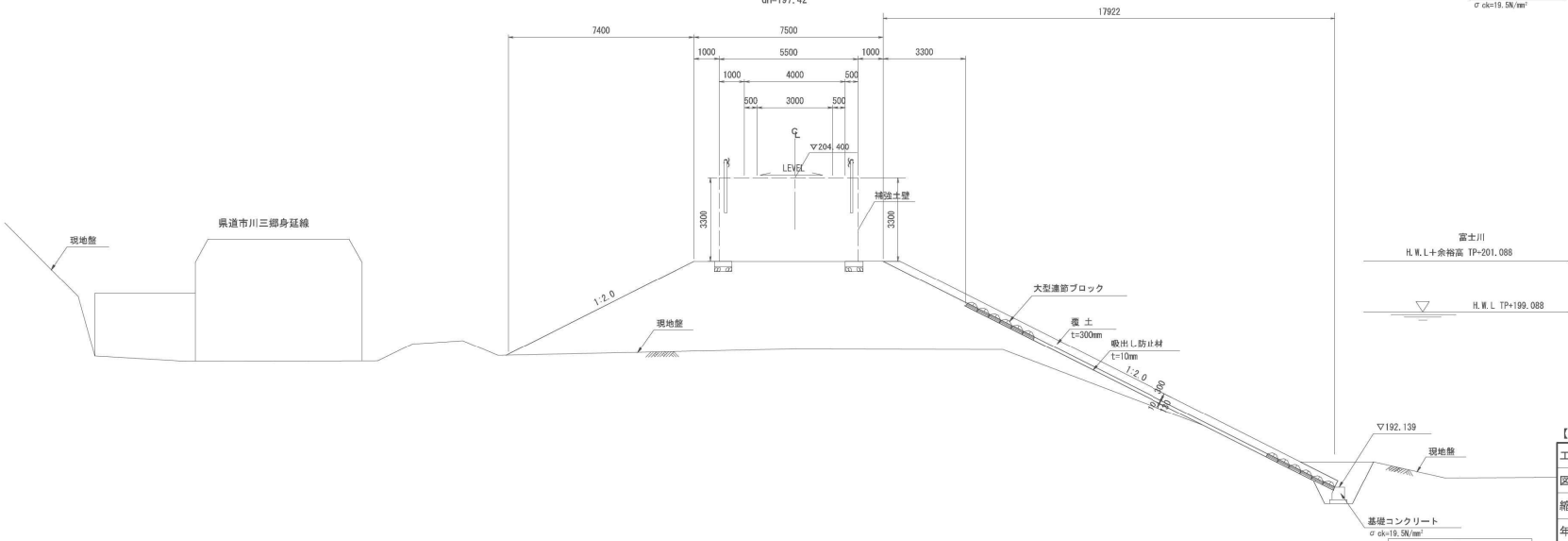
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（１）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 7
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（２） S=1:100



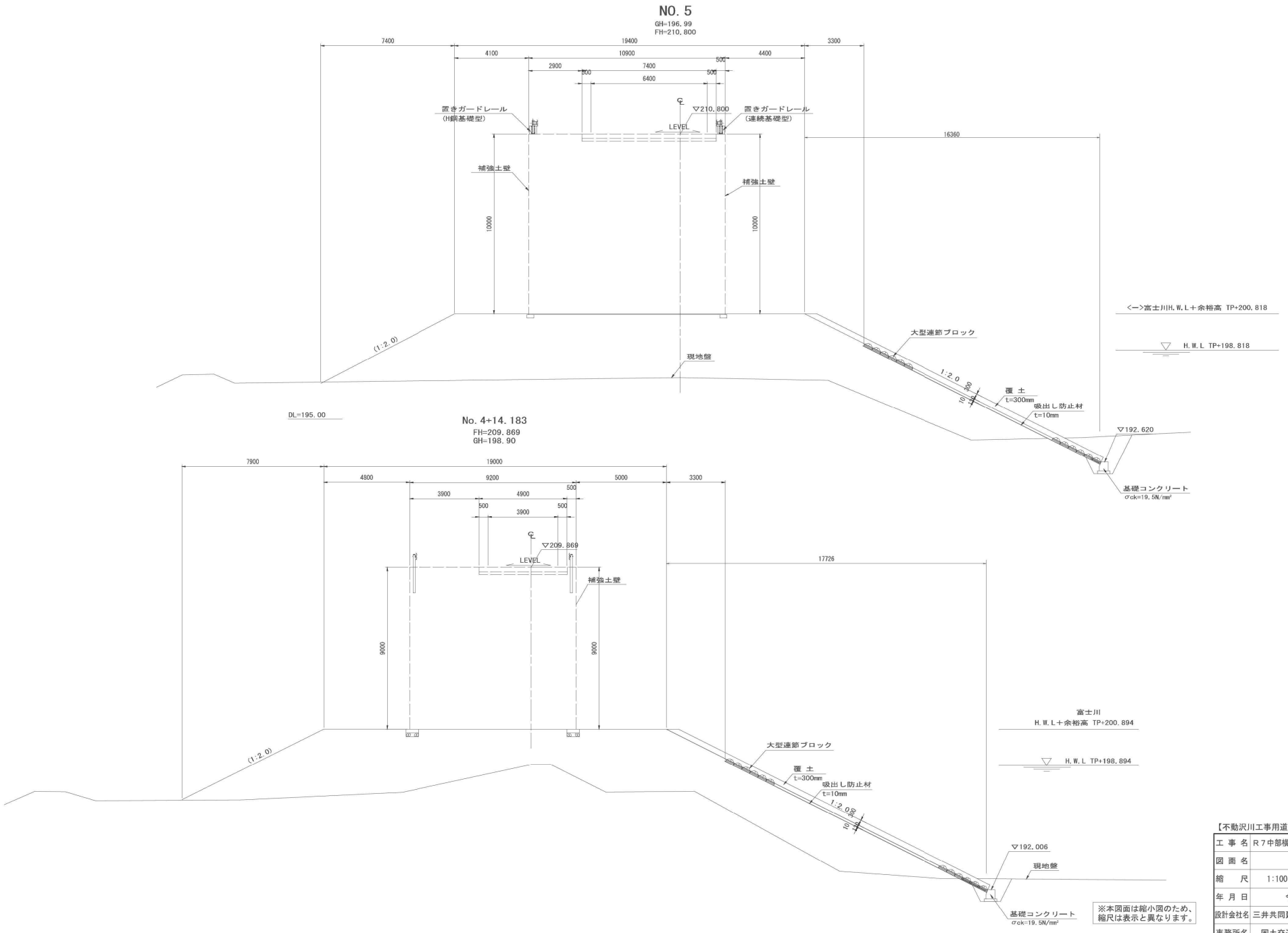


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工 事 名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（２）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 8
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（３） S=1:100



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

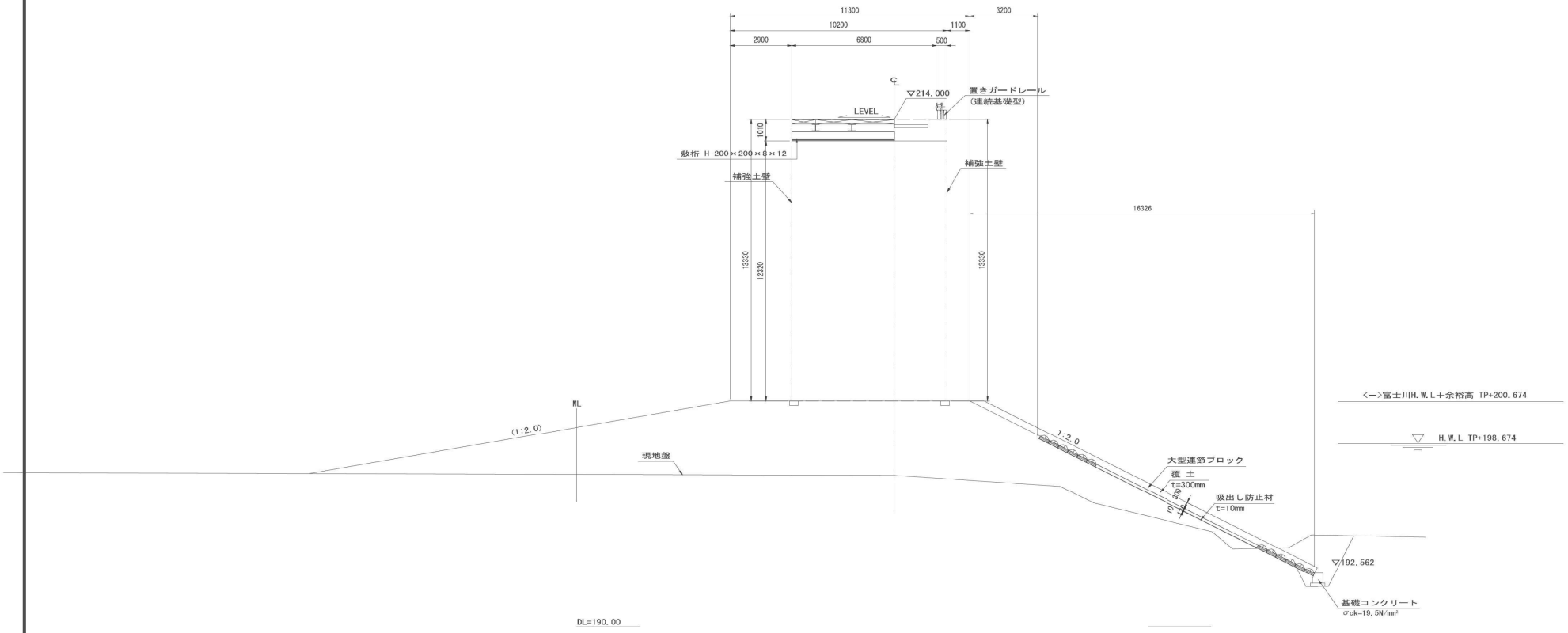
【不動沢川工事用道路】

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（３）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 9
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（4） S=1:100

NO. 6

GH=196.70
FH=214.000



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

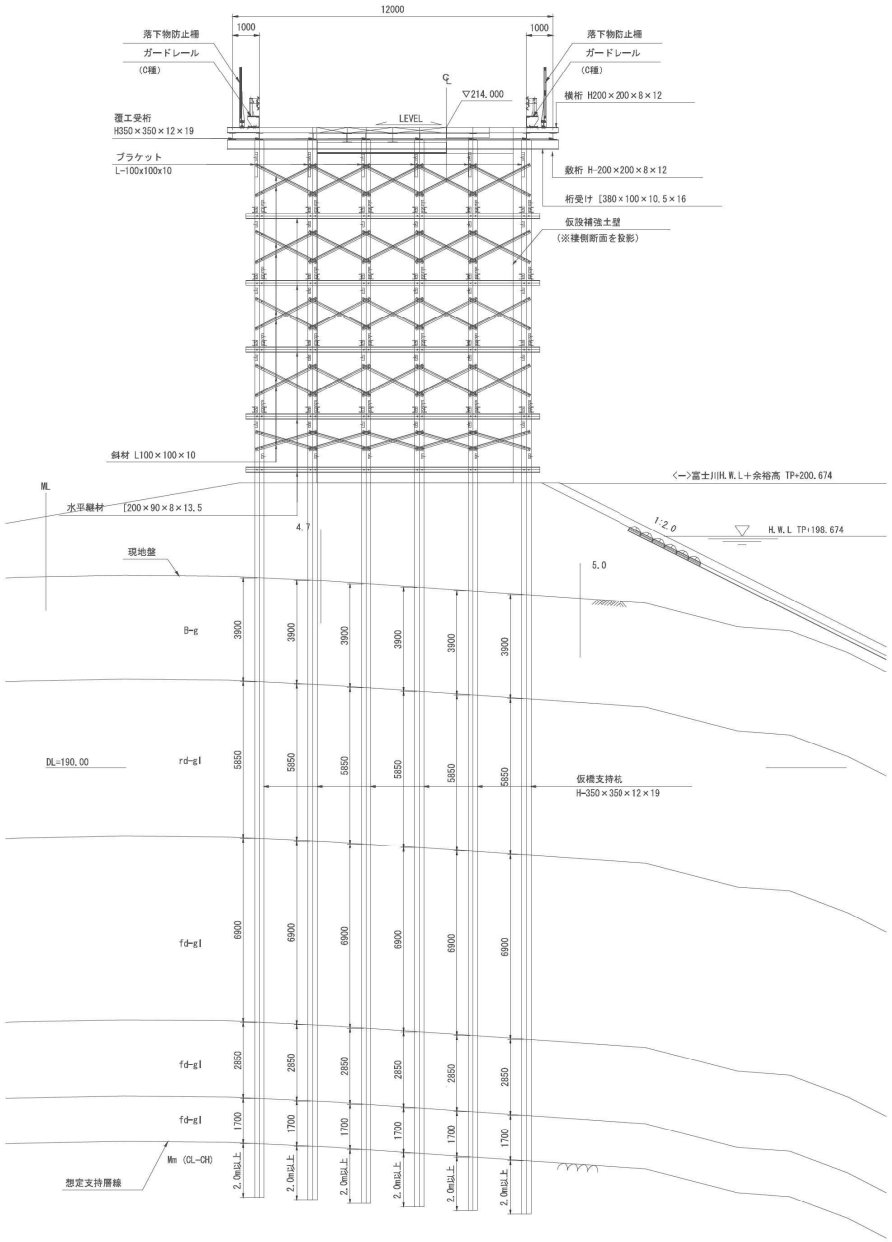
【不動沢川工事用道路】

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（４）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 10
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（５） S=1:100

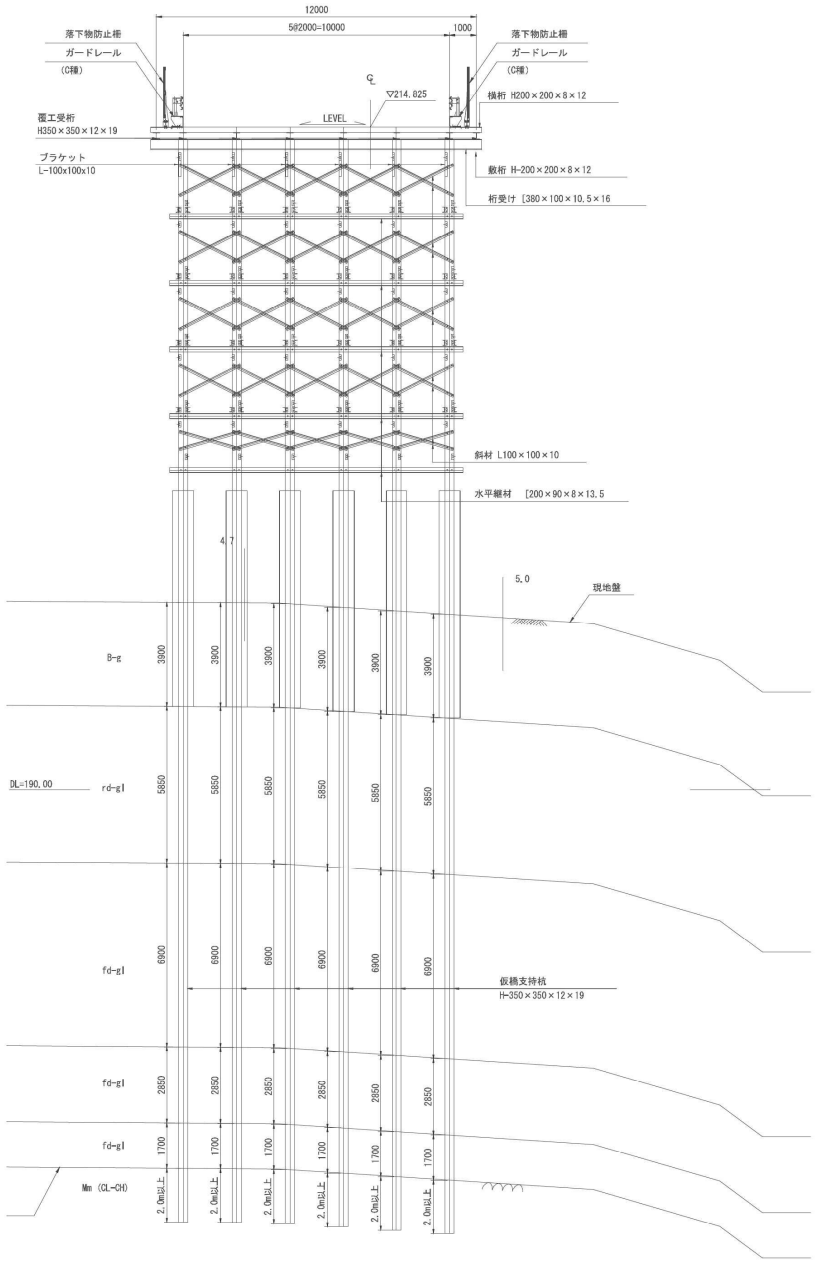
NO.6（仮橋部）

GH=196.70
FH=214.000



EC2（NO.6+5.267）

GH=196.78
FH=214.825



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

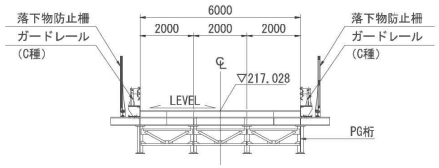
【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	横断図（５）		
縮尺	1:100	図面番号	98 の 11
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（6） S=1:100

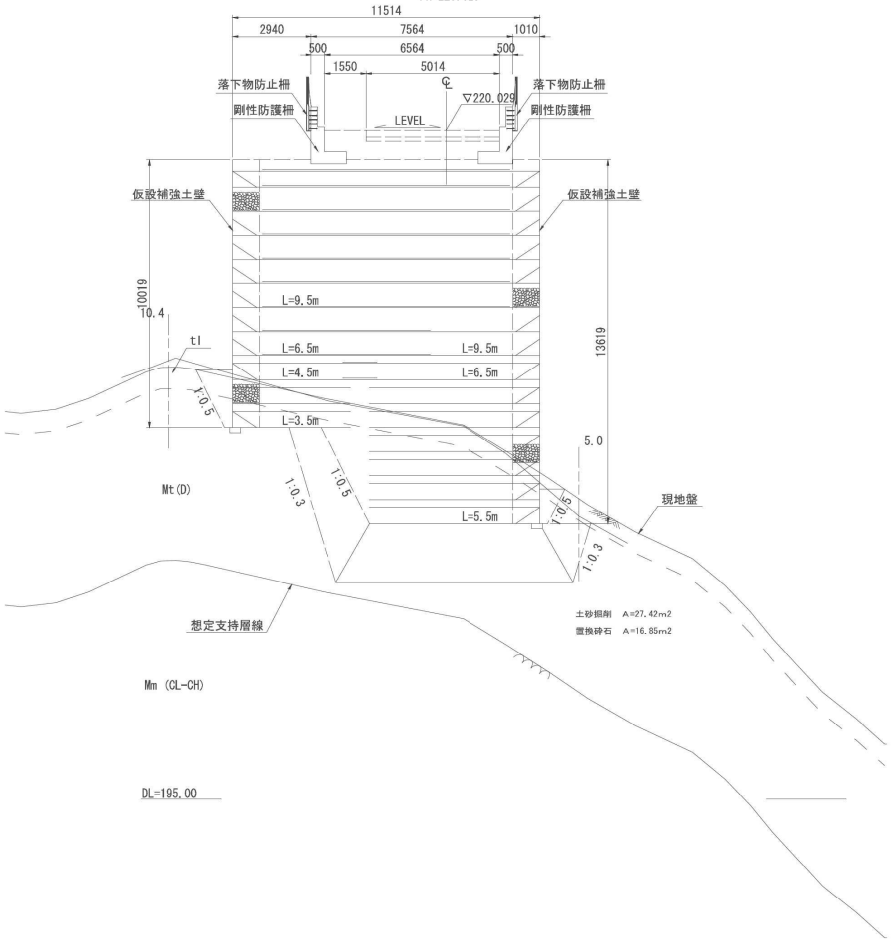
NO.7

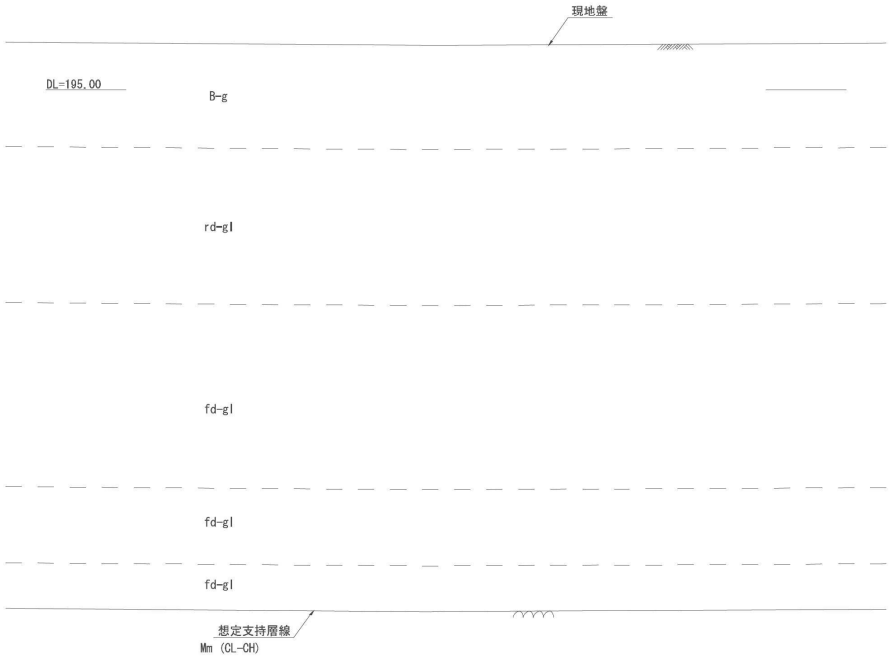
GH=196.67
FH=217.028



NO.8

GH=209.13 GH=208.72
FH=220.029



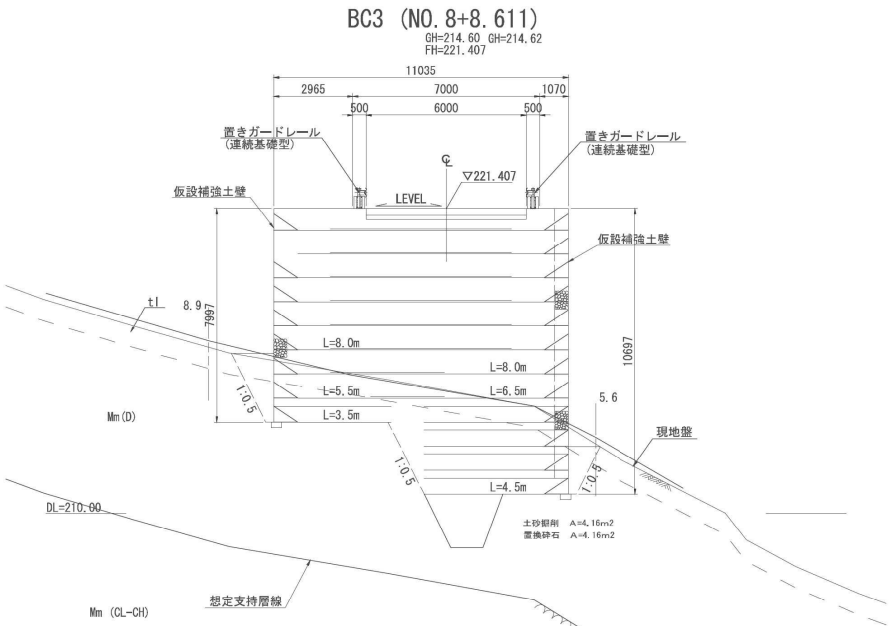


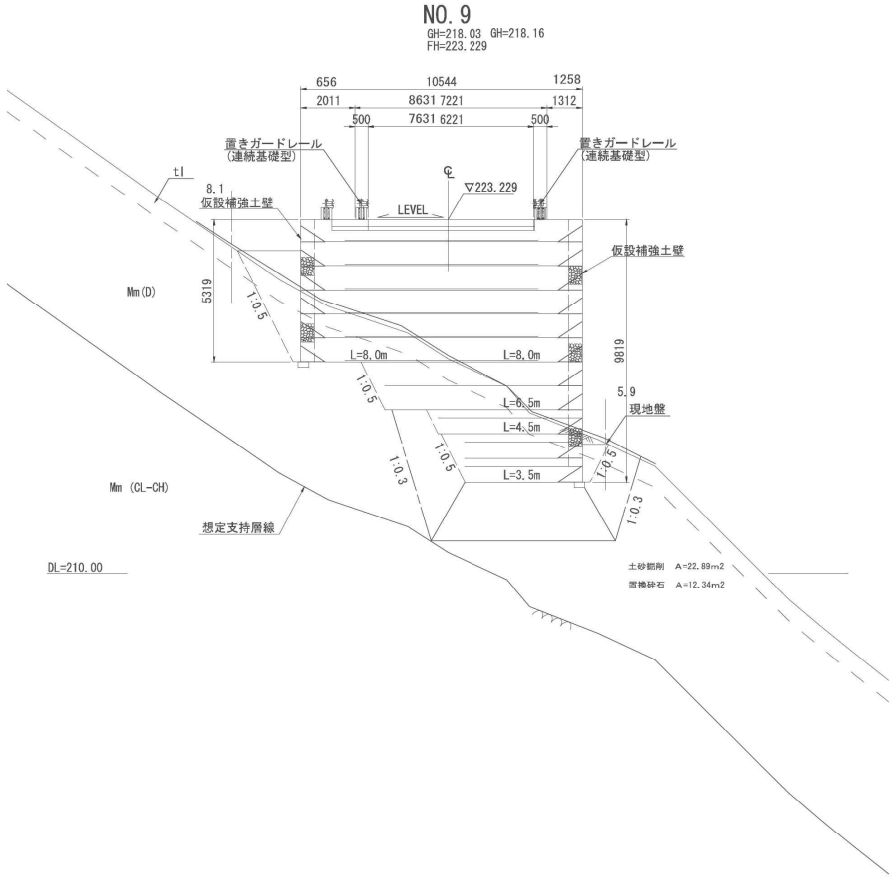
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（６）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 12
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（7） S=1:100





※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

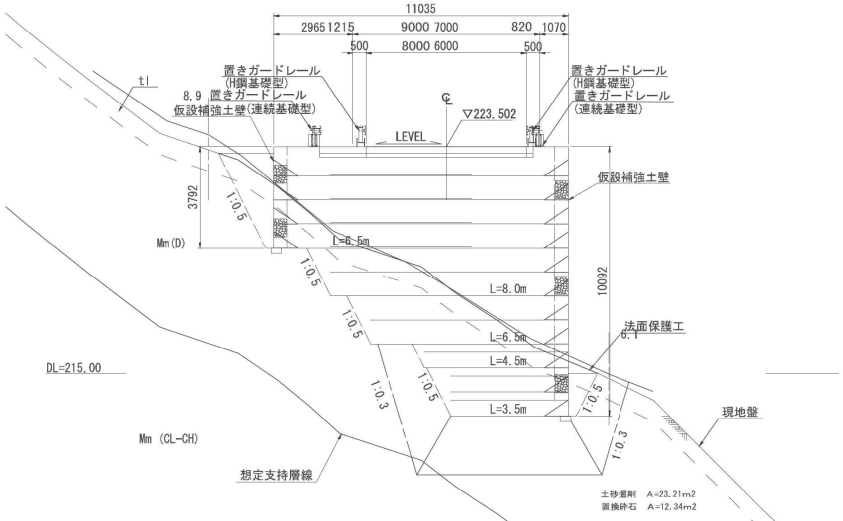
【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	横断図（7）		
縮尺	1:100	図面番号	98 の 13
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横 断 図（８） S=1:100

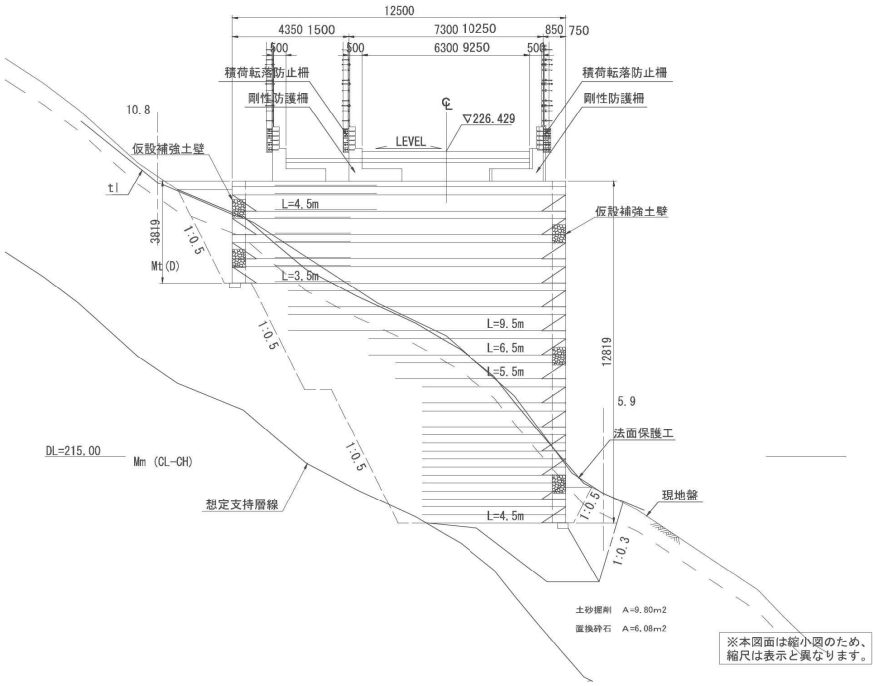
EC3 (NO.9+1.706)

GH=218.28 GH=218.29
FH=223.502



NO.10

GH=219.33 GH=219.53
FH=226.429



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図 面 名	横断図（８）		
縮 尺	1:100	図面番号	98 の 14
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

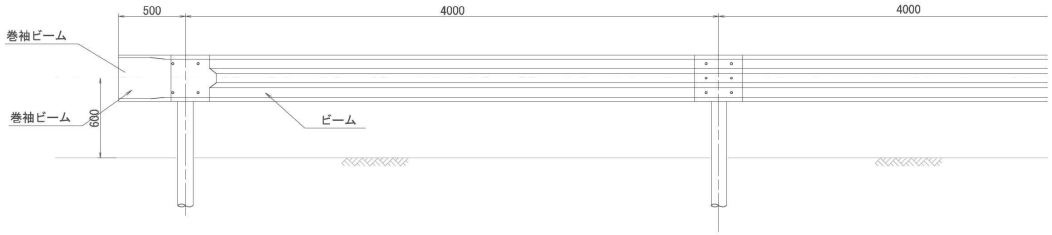
防護柵詳細図（１）

ガードレール詳細図　S=1：20
(Gr-C-4E)

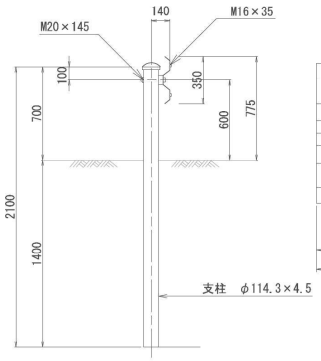
平　面　図



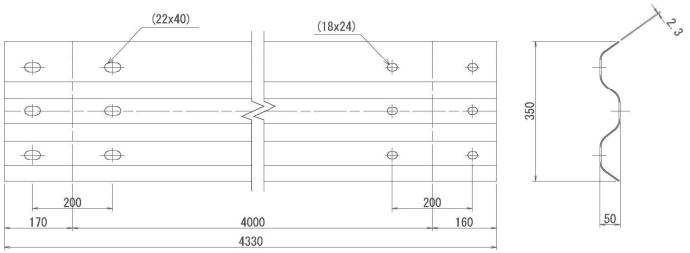
正　面　図



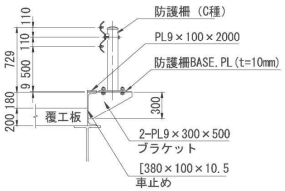
断　面　図



ビーム　S=1:10

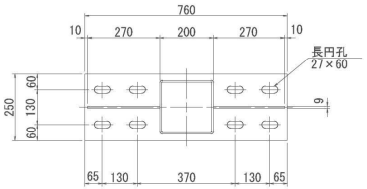


ガードレール詳細図　S=1：30
(C種)

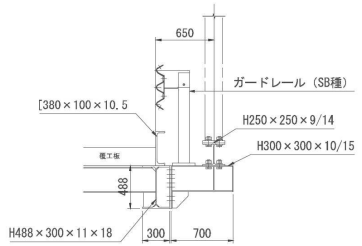


ガードレール詳細図
(SB種)

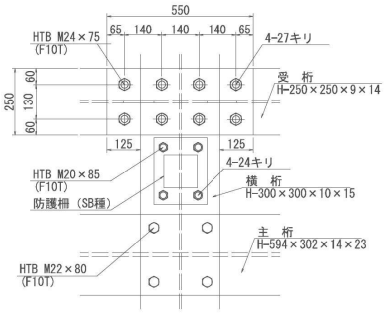
平面（上側）　S=1:10



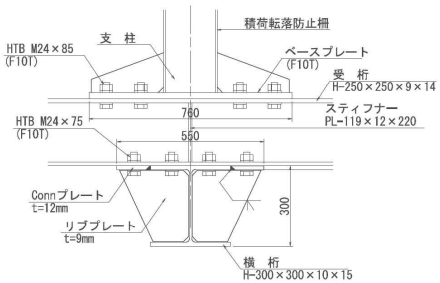
断面図　S=1:30



平面（下側）　S=1:10



側　面　図　S=1:10



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

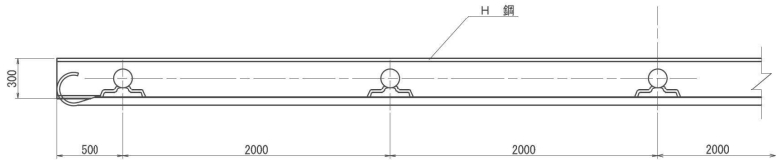
【不動沢川工事用道路】

工事名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	防護柵詳細図（１）		
縮尺	図示	図面番号	98 の 15
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

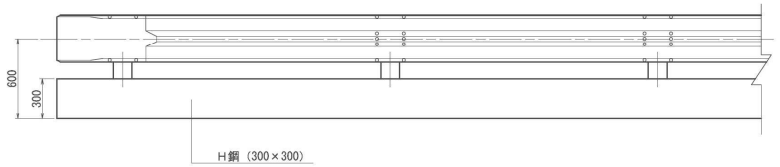
防護柵詳細図（２）

置式ガードレール（H鋼基礎型）　S=1:20

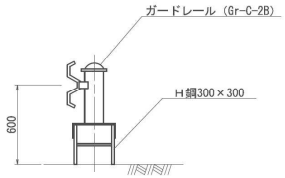
平　面　図



正　面　図

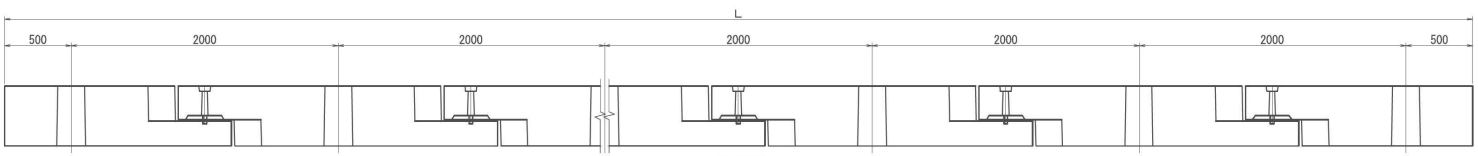


断　面　図

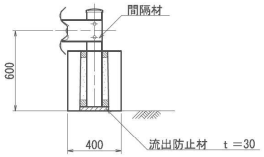


置式ガードレール（連続基礎型PCﾀｲﾌﾟ）　S=1:20

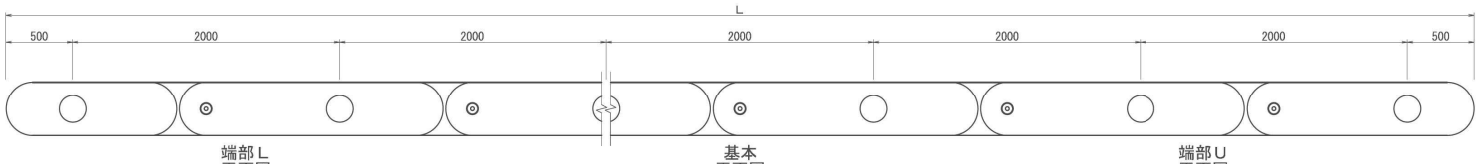
正面図



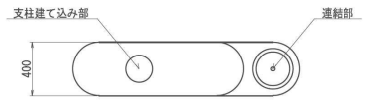
側面図（仮設用）



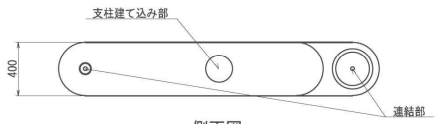
平面図



端部Ｌ 平面図



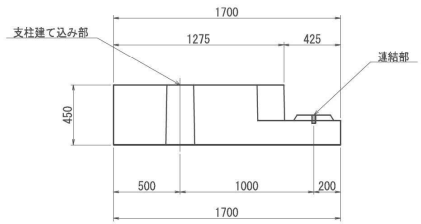
基本 平面図



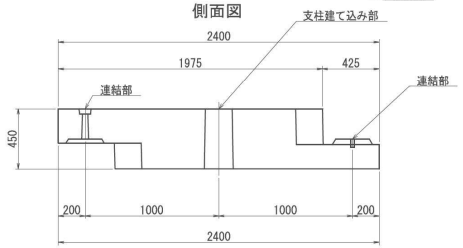
端部Ｕ 平面図



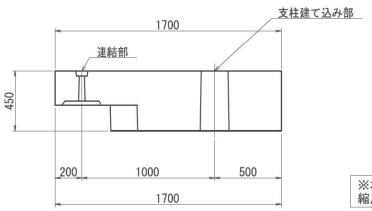
側面図



側面図



側面図



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	防護柵詳細図（２）		
縮尺	1:20	図面番号	98 の 16
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

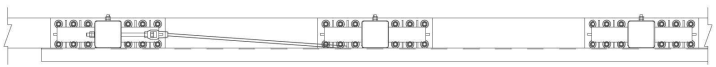
積荷転落防止柵詳細図（１）

設計条件

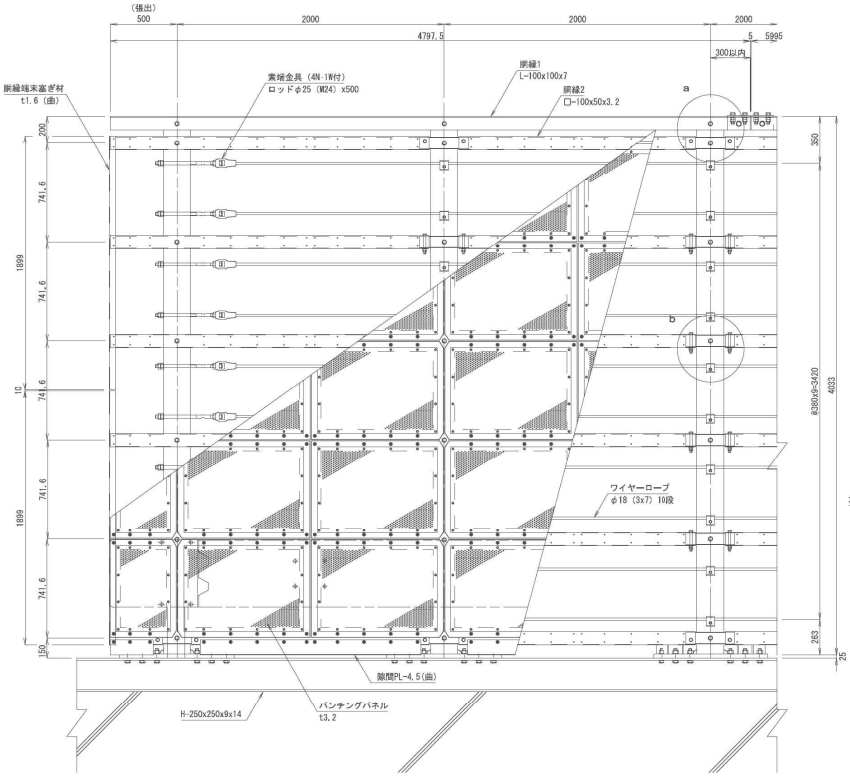
構造形式	パンチングメタルタイプ積荷転落防止工		
設置高さ	道路面より　h=4.10 m		
荷　重	積荷衝突荷重	衝突荷重重量	3.0 kN
		衝突速度	65 km/h
		衝突角度	15°（進行方向）
		衝突位置	積荷転落防止工天端
	風　荷　重	3.0 kN/m²	
使用材料	SS400、STKR400		
適用基準	道路標示方書・同解説（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）H14.3 東海道新幹線線路防護設備設置標準　H18.4　幹鉄施通達2号 落石対策技術マニュアル H11.3 （財） 鉄道総合技術研究所 橋桁防護工設計の手引き S62.4 （財）鉄道総合技術研究所 落石対策便覧 H12. 6 （社）日本道路協会 防護柵設置基準・同解説　H20.1 車両用防護柵標準仕様・同解説　H16.3		

注記
1. 支柱間隔は2.0m以下とする。
2. 全柱は天端面に対して直角に立てるものとする。
3. 上胴縁は基本的に主柱3本以上ごとに継手を設ける。
4. 道路勾配、寸法は現地確認のこと。

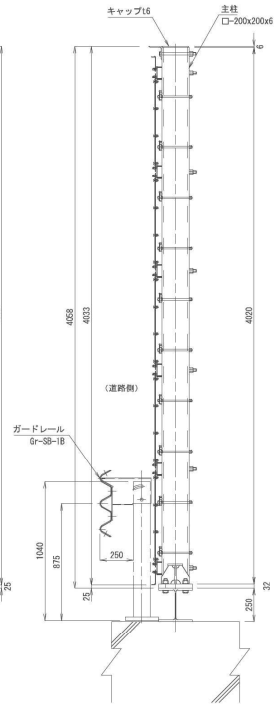
（道路側）
平　面　図　S=1:20



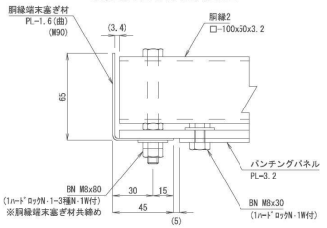
立　面　図　S=1:20
（道路側から見た図）



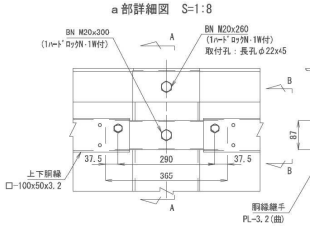
側　面　図　S=1:20



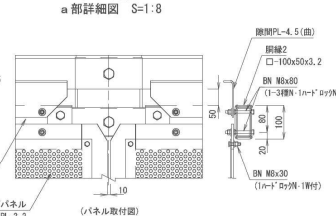
胴縁端末塞ぎ材取付詳細図　S=1:2



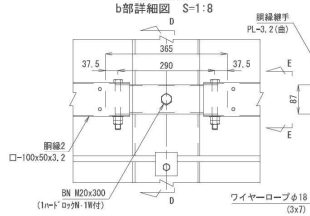
（胴縁取付図）
a 部詳細図　S=1:8



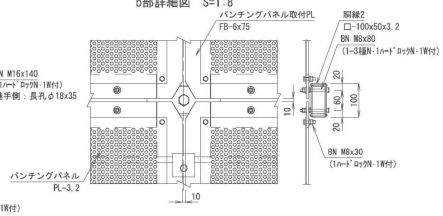
（パネル取付図）
a 部詳細図　S=1:8



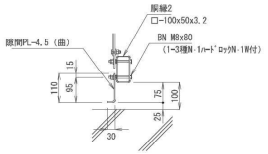
（胴縁取付図）
b 部詳細図　S=1:8

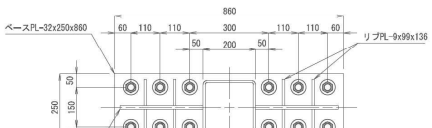


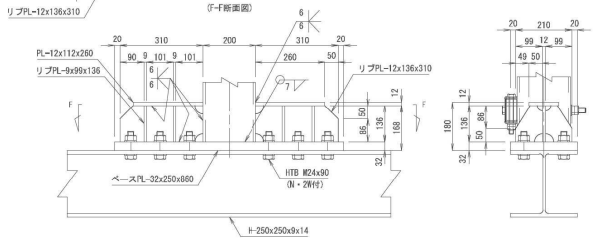
（パネル取付図）
b 部詳細図　S=1:8



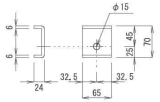
除間PL部詳細図　S=1:10



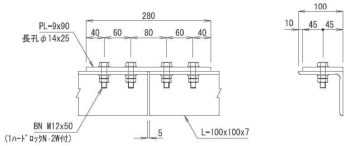




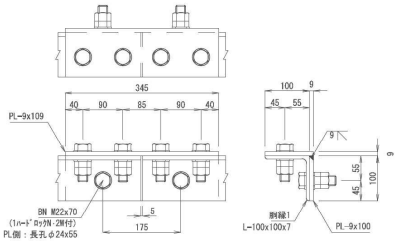
ワイヤーロープ押え金具詳細図　S=1:6



胴縁1継手詳細図　S=1:6



胴縁継手3詳細図　S=1:6



※1本の上胴縁は主柱3本につながるように設置する。
主柱への接続が2本以下になる場合は、胴縁継手の構造を 胴縁継手3（又は同等強度以上）とする。

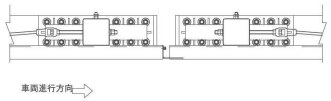
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

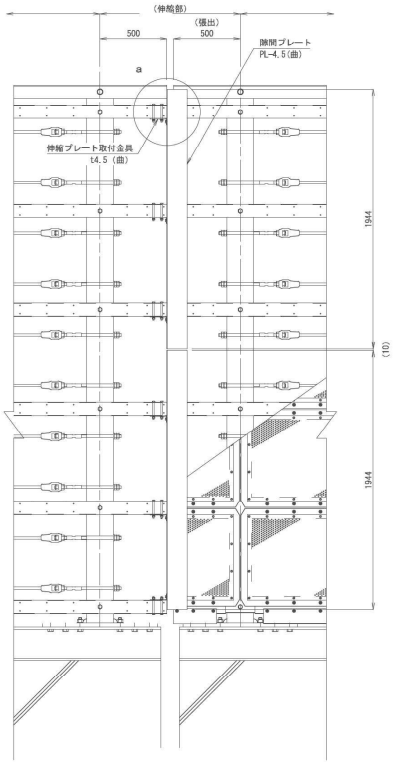
工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	積荷転落防止柵詳細図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	98 の 17
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

積荷転落防止柵詳細図（２）

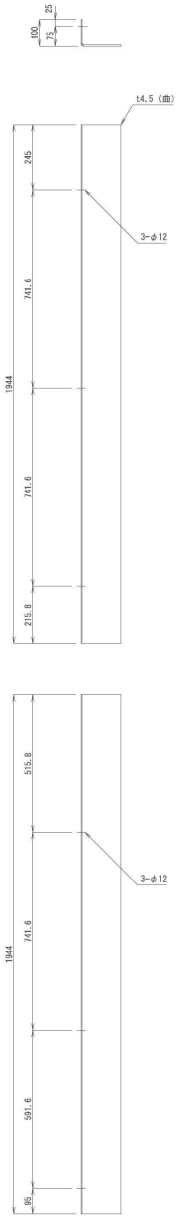
（道路側）
平　面　図　S=1:20



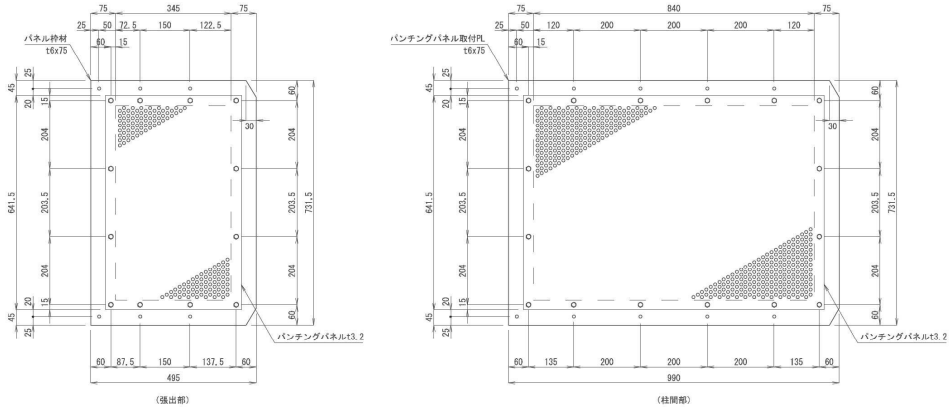
伸縮部立面図　S=1:20
（道路側から見た図）



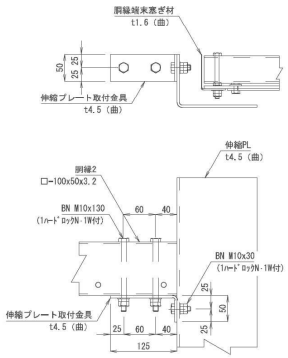
伸縮プレート詳細図　S=1:10



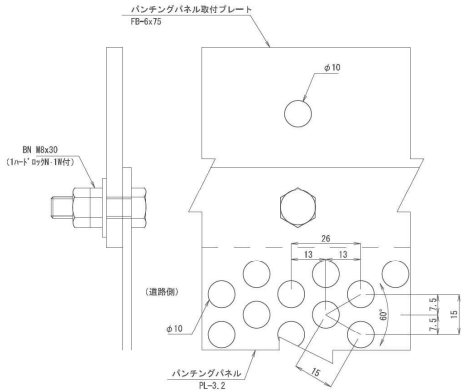
パンチングパネル詳細図　S=1:8



a部詳細図　S=1:5



パンチングパネル詳細図　S=1:1



数　量　表

ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾊﾟﾈﾙ天端タイプ(V=100･H=4.1m)　　L=2.0m(1SP)中間部

材　料　名	形　状　寸　法	数量	単位	単位重量(kg)	重量(kg)	材料規格	表　面　処　理
中間主柱	□-200x200x6 L=4020	1	本	143.916	143.916	STKR400	JIS H 8641 HDZ55
キャップ(溶接)	□-200用(t6.0x196x196)	1	枚	1.309	1.809	SS400	JIS H 8641 HDZ55
ベースプレート	PL-32x250x860	1	枚	54.008	54.008	SS400	JIS H 8641 HDZ55
リブプレート	PL-12x136x310	2	枚	3.971	7.942	SS400	JIS H 8641 HDZ55
リブプレート	PL-12x112x260	2	枚	2.743	5.486	SS400	JIS H 8641 HDZ55
リブプレート	PL-9x99x136	8	枚	0.951	7.608	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁1	L-100x100x7	2	m	10.700	21.400	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁2(柱間上用)	□-100x50x3.2 L=1780	1	本	12.478	12.478	STKR400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁2(柱間中段用)	□-100x50x3.2 L=1780	4	本	12.478	49.912	STKR400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁2(柱間下用)	□-100x50x3.2 L=1780	1	本	12.478	12.478	STKR400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁1継手金具	PL-9x90x280	1/3	枚	3.062	1.021	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁2継手金具(上下用)	PL-3.2(曲)x43x87 L=365	2	ケ	2.384	4.768	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴縁2継手金具(中段用)	PL-3.2(曲)x43x87 L=365	4	ケ	2.384	9.536	SS400	JIS H 8641 HDZ55
ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾊﾟﾈﾙ(柱間部)	PL-3.2x900x641.5	10	枚	13.859	138.590	SS400	JIS H 8641 HDZ45
ﾊﾟﾈﾙ取付ﾌﾟﾚｰﾄ(柱間部)	FB-6x75 (L990xH731.5)	10	枚	11.100	111.000	SS400	JIS H 8641 HDZ45
隙間プレート-1	PL-4.5(曲) L=1750	1	枚	8.545	8.545	SS400	JIS H 8641 HDZ45
隙間プレート-2	PL-4.5(曲) L=1650	1	枚	8.160	8.160	SS400	JIS H 8641 HDZ45
ワイヤーロープ	φ18(3x7) 厚メッキ仕様	20	m	1.080	21.600	G種相当	JIS G 3525準拠 300g/m²以上
ワイヤー押え金具	PL-6x65x70	10	ケ	0.361	3.610	SS400	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M20x260(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1W付)	1	組	0.397	0.697	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M20x300(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1W付)	6	組	0.918	5.508	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M16x140(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1W付)	8	組	0.317	2.536	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M16x90(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1W付)	4	組	0.240	0.960	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M12x50(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-2W付)	-	組	0.203	-	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M12x250(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1-3種N-1W付)	10	組	0.261	2.610	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M8x80(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1-3種N-1W付)	120	組	0.051	6.120	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
六角ボルト	M8x30(1ﾊｰﾄﾞﾛｯｸN-1W付)	160	組	0.028	4.480	強度区分4.6	JIS H 8641 HDZ35
ハイテンションボルト	M24x90(N・2W付)ｾﾄ54	12	組	0.309	9.708	F8T	JIS H 8641 HDZ55
				総重量	656.586		

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事
図面名	積荷転落防止柵詳細図（２）
縮尺	図示　図面番号　98 の 18
年月日	令和　8 年　1 月
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所

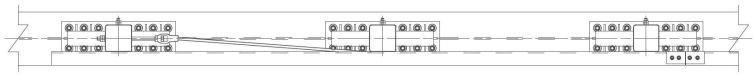
積荷転落防止柵詳細図（３）

設計条件

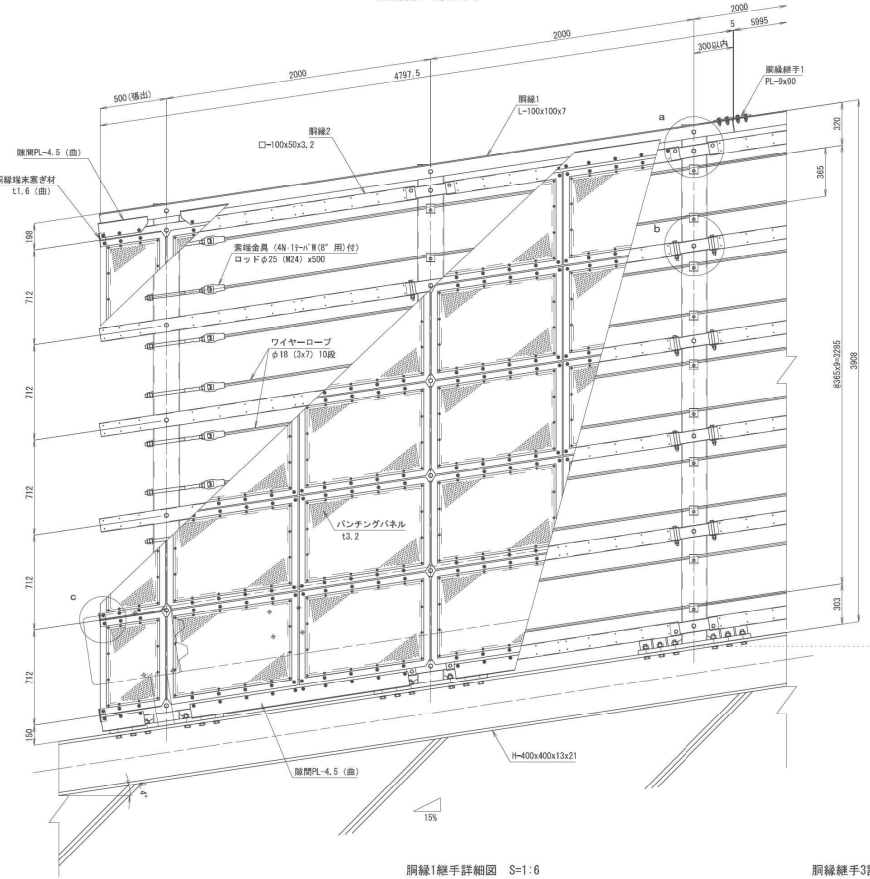
構造形式	パンチングメタルタイプ積荷転落防止工		
設置高さ	道路面より　h=4.10 m		
荷　重	積荷衝突荷重	衝突荷重重量	3.0 kN
		衝突速度	65 km/h
		衝突角度	15°（進行方向）
		衝突位置	積荷転落防止工天端
	風　荷　重	3.0 kN/m²	
使用材料	SS400、STKR400		
適用基準	道路標示方書・同解説（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）H14.3 東海道新幹線線路防護設備設置標準　H18.4　幹鉄施通達2号 落石対策技術マニュアル H11.3 （財） 鉄道総合技術研究所 橋桁防護工設計の手引き S62.4 （財）鉄道総合技術研究所 落石対策便覧 H12. 6 （社）日本道路協会 防護柵設置基準・同解説　H20.1 車両用防護柵標準仕様・同解説　H16.3		

注記
1. 支柱間隔は2.0m以下とする。
2. 主柱は天端面に対して直角に立てるものとする。
3. 上胴縁は基本的に主柱3本以上ごとに継手を設ける。
4. 道路勾配、寸法は現地確認のこと。

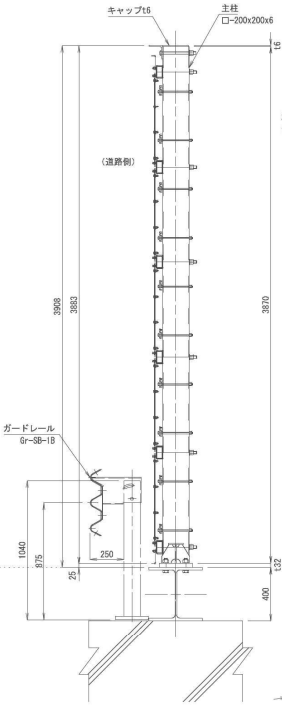
（道路側）
平　面　図　S=1:20



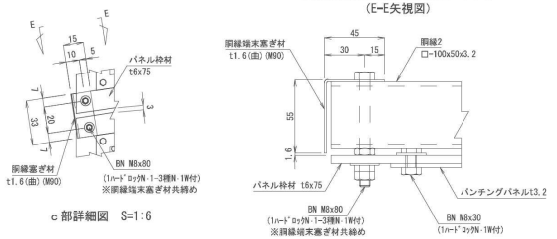
立　面　図　S=1:20
（道路側から見た図）



側　面　図　S=1:20

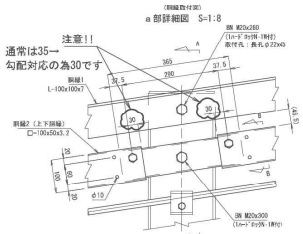


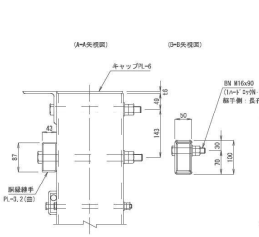
胴縁端末塞ぎ材取付詳細図　S=1:2
（E-E矢視図）

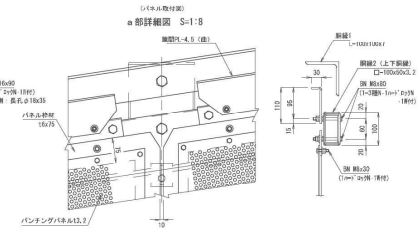


c 部詳細図　S=1:6

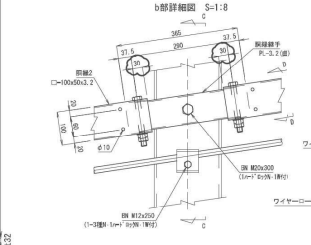
a 部詳細図　S=1:8

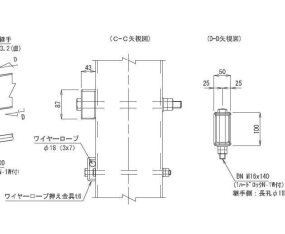


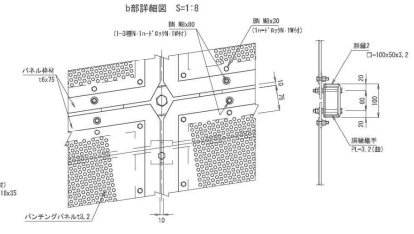




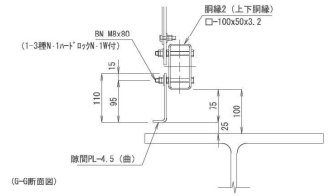
b部詳細図　S=1:8



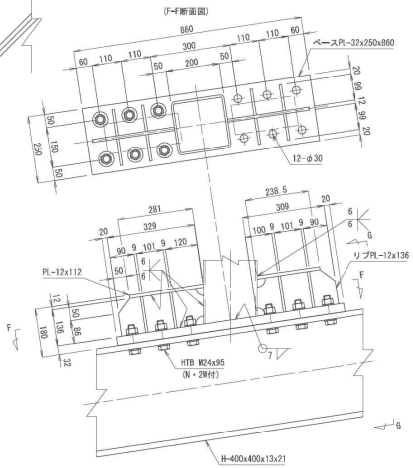


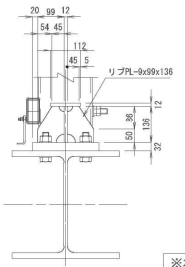


除間プレート部詳細図　S=1:6



ベースプレート詳細図　S=1:10



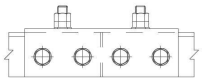


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

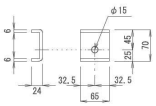
胴縁1継手詳細図　S=1:6

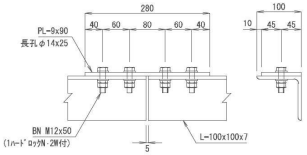


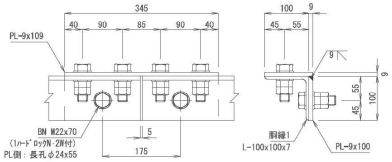
胴縁継手3詳細図　S=1:6



ワイヤーロープ押え金具詳細図　S=1:6







※ 1本の上胴縁は主柱3本につながるように設置する。
主柱への接続が2本以下になる場合は、胴縁継手の構造を胴縁継手3（又は同等強度以上）とする。

【不動沢川工事用道路】

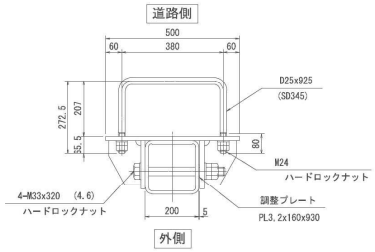
工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	積荷転落防止柵詳細図（３）		
縮尺	図示	図面番号	98 の 19
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

積荷転落防止柵取付詳細図

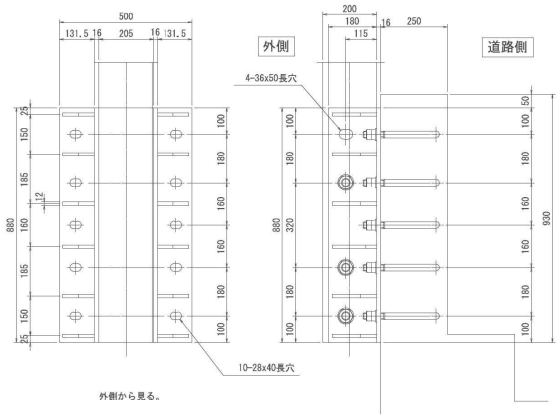
（剛性防護柵基礎添架タイプ）

支柱支持材詳細図　S=1:10

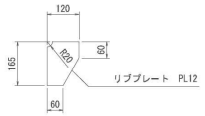
平面図



断面図



リブプレート詳細図



部材表

一箇所あたり

名　称	形状・寸法	単重 (kg/個)	個数	重量 (kg)	材質	備考
キャップ	PL-200x6x200	1.88	1	1.88	SS400	HDZ55
ベースプレート	PL-500x16x880	55.26	1	55.26	SS400	HDZ55
取付プレート	PL-180x16x880	19.90	2	39.80	SS400	HDZ55
リブプレート	PL-120x12x165	1.86	12	22.32	SS400	HDZ55
取付ボルト	M33x320	3.126	4	12.50	SS400	HDZ35　ハードロックナット
アンカーボルト	D25x925	3.682	5	18.41	SD345	HDZ35
取付ナット	M24	0.180	10	1.80	SS400	HDZ35　ハードロックナット
調整プレート	PL-160x3.2x930	3.74	1	3.74	SS400	HDZ35
			合計重量	155.71		

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

【不動沢川工事用道路】

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その２工事		
図面名	積荷転落防止柵取付詳細図		
縮尺	1:10	図面番号	98 の 20
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		